概要：保育所の利用調整において兄弟姉妹の選好（同一の保育所に入所したい etc.）を考慮するすると、いわゆる Matching with Couples という難しい問題になる。実際、各自治体では、試行錯誤に多くの人手と時間を要しており、自治体によっては兄弟姉妹が別々の保育所となるケースが増えるなどの問題が生じている。本発表では、展開形ゲームの理論を用いてマッチングを得る新たなアプローチを紹介し、実証実験の成果を報告する。
本研究は岩下洋哲氏、大堀耕太郎氏（富士通研究所）、神山直之氏（九州大学、JST さきがけ）との共同研究である。